

鉄道ピクトリアル

2013年4月号 Vol.63 No.4 通巻No.874

<特集> 101系電車

■表紙 中央線快速の101系進藤 匡

信濃町 1983-10-20

キャノンF-1 FD200mm F4 絞り f4~5.6 タイム1/500 KR

■グラフ

国電の記念碑 (1~8ページ)

進藤 匡・太田正行・伊藤 昭・豊永泰太郎

日向 旭・佐藤利生・梶田俊幸・渡邊裕太郎

藤原 寛・真鍋裕司・手塚正雄・水野照也

関根敏男・浜村正弘・細矢和彦・岡本忠士

現代に生きる101系電車 秩父鉄道1000系 (92~93ページ)

細矢和彦・杉崎健一・松田 巧

高力 渉・清水直樹・佐藤利生

*

101系電車形式集写真:野口昭雄・豊永泰太郎ほか... 41

101系試作車900番代に見る顔の変化写真:萩原詳雄ほか... 50

101系電車 車内の興味岡田 誠一ほか... 51

引退迫る101系譲受車 秩父鉄道1000系を見る構成:編集部... 56

*

Pictorial Color Gallery さらばミニエコー大野 義久... 89

近畿日本鉄道50000系「しまかぜ」/JR東日本205系600番代(日光線用)/JR西日本221系リニューアル車/JR東日本「みどりの山手線ラッピングトレイン」/JR東日本気仙沼線BRT正式運行開始ほか

94~97

106~109

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)..... 98

暫定開業したウィーン中央駅柴山多佳児...110

速報 ミャンマーを走る日本型DC 2013斎藤 幹雄...111

■本文

今月の話題:101系電車編集部... 9

101系電車のプロフィール.....平石 大貴... 10

現代に生きる101系譲渡車両 秩父鉄道1000系の現況柴田 東吾... 32

国鉄高性能1M電車の系譜④クモヤ145形式職用制御電動車日向 旭... 37

103系に編入された101系電車一サハ103形750番代とクハ103形2000・2050番代芳田あきら・前納浩一・永尾信幸... 56

中央快速101系ものがたり 一初代オレンジの中央線電車四半世紀の軌跡一進藤 匡... 66

[101系通勤形電車車歴表作成:平石大貴...124]

*

鉄道の話編集部... 85

絵葉書にみる在りし日の軽便鉄道(4)十和田鉄道白土 貞夫... 86

書評(589)『「へっつい」の系譜一低重心超小型機関車の一族』和久田康雄... 88

惜別 京阪3000系特急車一あんな出来事, こんな思い出一 2清水 祥史...112

ウィーン中央駅「Wien Hauptbahnhof」の暫定開業柴山多佳児...119

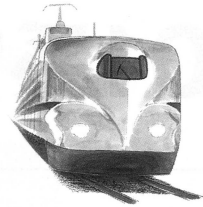
1月のメモ帳135

読者短信・情報ファイル136

後部車から140

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

今月の話題

101系電車

明治末期、国電の始祖といわれる甲武鉄道引継ぎのデ963形以来、国電車両史を振り返れば、社会の状況、技術の発達とともに、多数の特徴ある電車が誕生してきた。通勤、都市間、高速など多岐にわたる目的に応じて、さまざまな形式・系列の電車が輸送の近代化に大きな役割を果たしてきた。こうした数々の国電車の中で、歴史の転換点を飾るものといえば、やはり本特集で取り上げた101系(誕生時はモハ90形)が筆頭といえるのではないだろうか。戦後復興が進んだ1950年代、新技術を駆使して私鉄各社が相次いで開発した高性能車に対し、国鉄も従来のシステムを一新した高性能車モハ90形を投入、その画期的な技術は「こだま」形や「東海」形など、この後に相次いで登場する各系列の基本となったのである。いわば、101系電車は国鉄高速電車の先駆けと位置づけられる。デビュー当時、湘南色やスカ色はすでに活躍していたとはいえ、通勤線は茶色一色の時代であり、その中に出現した鮮やかな朱色に彩られた軽快な101系電車は、さぞかし衝撃的であったろうし、鉄道ファンはもとより、多くの利用者から待望の眼差しが向けられたことだろう。その後、101系は中央快速線をはじめ首都圏および大阪圏における通勤輸送で、後継の103系とともにその主流を成して、長く通勤国電のスタンダードを形成することとなる。試作車誕生からすでに55年を経過し、今日的にはすっかり「旧形国電」の範疇に入ることとなった。すでにJR線からは姿を消し、目下、国鉄・JR東日本からの譲渡車である秩父鉄道1000系が、最後の活躍を続けている状況である。秩父鉄道では、往年の国電色が復刻されており、通勤輸送に活躍した時代に接することができる。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlight Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan